

なみせいだより

第4号

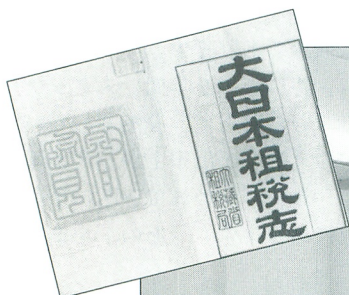
発行所 近畿税理士会浪速支部青年部

〒556 大阪市浪速区難波中3-4-40 南大阪ビル402号

発行人 藤原伸彦

☎ 06(641)2356

編集人 伊藤誠康



定期総会：道頓堀ホテルにて

目次

「えん」から「きずな」へ

青年部部長 藤原伸彦……(2)

「バトン・タッチ」～新グループ幹事挨拶～

副部長 中野孝治……(2)

副部長 竹田平八郎……(2)

総務担当 岩橋一好……(3)

研修担当 中谷悦造……(3)

厚生・事業担当 磯部光淳……(3)

広報担当 伊藤誠康……(3)

幹事(無任所) 檜垣典仁……(4)

幹事(無任所) 辻本友明……(4)

直前部長 大野裕康……(5)

俳壇「や・かな・けり」 有志6名……(5)

「税務大学校大阪研修所」見聞記 岩橋一好……(6)

「地裁法廷見学記」 中谷裕之……(7)

「定期総会」スケッチ 紀村一太……(7)

「ご最良に！」—私のお勧め— 内海清次……(8)

「伝言板」……………(8)

「青年部役員会だより」……………(9)

「グループだより」……………(9)

編集後記……………(9)

ブロック別 会員名簿……………(10)

「えん」から 「きずな」へ



青年部部长
藤原 伸彦

「花それぞれ 人それぞれ それぞれに咲く」私の大事にしている言葉です。大野裕康前青年部部长、各責任者の先生方、各担当の先生方、「青年部」のリニューアル・オープンを合言葉に青年部の現在・将来に向かって、それぞれの大輪の花を咲かされ本当にご苦労さまでした。

さてこの度、近畿税理士会浪速支部青年部の定期総会に於きまして新青年部部长に選任いただきましたが、もとより非才微力の私にとりましては身に余る大役でございますが、背伸びせず誠心誠意チームワークを基本として青年部の運営に励みたいと存じております。

浪速支部青年部は、「近畿税理士会浪速支部」に所属する会員のうち、毎年5月1日現在満50才以下の者とする。但し、既会員が判定日現在で、満50才を超えることとなった場合も、満55才未満を限度として留まることができる。」(青年部規約第4条)の通称「若手税理士」が、地域的な結束のもと、自己の研鑽と実現を目標に活動しております組織ですが、本会浪速支部との融和と協調を第一義に考え、若手税理士が均等なエネルギーを発散して滴々と培って次世代に伝導する青年部でありたいと念じております。

皆様にご愛顧いただいております「なみせいだより」も創刊以来、今回で第4号の発刊とさせていただきますでしたが、「フランクな掲示板的な」「会員相互のコミュニケイトを前提としたミニコミ的な」編集方針のもと、青年部の会員はもとより諸先輩との地域的連帯の浪速発信媒体と成れますようご支援をいただければと改めてお願い申し上げます。

急速な変貌とめまぐるしい環境の変化は、社会システムの制度疲労として現れ、再構築を希求されています。昨今、ノウハウやハウツーではなく、まず(個)から(組)へ、さらには(連)へ会員の繋がりのパワーが「今」必要な「時」と感じております。共鳴する仲間と数多の諸先輩方の絆の和に深謝して、今後の尚一層のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

～ よ・ろ・し・く・!!～



副部长
中野 孝治

“井戸の水を飲む者は、その井戸を掘った人のことを忘れてはならない”

これは、中国の諺で、その意味は、我々が日常何気なくあたり前のように飲む井戸の水も(今は飲む人はいませんが)、先人の血のにじむような努力の恩恵であるから、そのことを忘れてはならないという戒語であります。

我が青年部も、特にこの2年間、スタッフ全員の凄まじいぐらいの努力で、漠然としていたものからひとつの「形」が出来上がったと思います。まさしく、今、卵がわれて一匹のひよこが誕生した状態にあります。(あの、たまごっちのように?)

そして、大野前部長が敷いたレールの上を、新部長“藤原号”に乗って(もちろん全員で!!)途中下車をしないよう、新たな旅立ちをしようではありませんか。

私も、副部长という新ポストにつき、微力ながらも、皆様のお役に立てればと思っております。どうかよろしく願います。



副部长
竹田 平八郎

新生藤原青年部において、副部长の重責を担わせて頂くことになりました竹田でございます。これまでの厚生担当としての、もっぱら親睦面中心の活動から、今度は少し視点を変えて会の運営に携わらせて頂きたいと存じます。

抱負と致しましては、諸先輩方の永きにわたり築いてこられたこの青年税理士としてのネットワークを積極的に拡大し、一人でも多くの先生方に参加してもらえるよう活性化の一助になりたいと思います。又、この青年部は税理士という職業を通じての会という意味においては、会員先生方の実務、ビジネスに直結するような

情報の発信地である事も必要かと思われます。

やんちゃも許される青年部だからこそ、支部活動とはひと味違った活動もしてみたいと、個人的には考えています。何分にも若輩ではございますが、失敗には寛容の心を期待しつつ、諸先生方のご協力とご鞭撻を宜しくお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



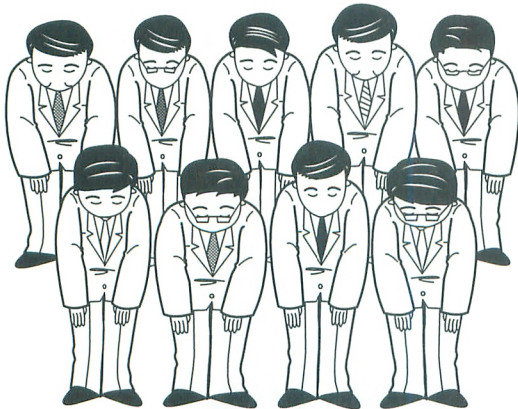
総務担当責任者
岩 橋 一 好

この度の浪速支部青年部の役員改選に伴いまして、総務担当責任者を仰せ付けられました岩橋でございます。

「総務」を辞書でひもときますと、「全体をすべくくる役目」とありました。すべくくるという大それたことはできませんが、微力ながらも会員先生方のお声を頂戴する耳となり、円滑な会務運営を目指し、職務に当たらせて頂こうと存じております。

とは申しまして先生方のご指導ご鞭撻なくしては、到底勤まる訳がありません。却って皆様にご迷惑をおかけするのではと、その責任の重さに恐縮する次第です。

何卒宜しくご協力お引立ての程、お願い申し上げます。青年部の更なる発展・親睦・充実を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。



研修担当責任者
中 谷 悦 造

先の近畿税理士会浪速支部青年部の総会におきまして、青年部の研修幹事に任命されました中谷悦造です。これから2年間研修担当幹事として青年部の運営に携わるにあたりまして、一言私の抱負を述べさせていただきます。

研修担当といたしましては、先の青年部の総会で、会員の先生よりご提案がありました、小ネタ集研修会を以前のものを踏まえてより充実したものとして引き続き行っていきたいと考えております。つきましては、前任者であられました下間先生同様、皆様方のご協力をお願い申し上げます。



厚生・事業担当責任者
磯 部 光 淳

この度、平成9年度青年部定期総会におきまして、藤原伸彦新部長より厚生・事業担当の責任者をおおせつかりました。大野直前部長の2年間は、岡正先生のもと副責任者として同じ厚生担当をさせていただきましたが、今回は責任の重さを痛感しつつ、はなはだ未熟ではございますが、前任者のアドバイスや、また諸先生方の意見や協力を賜りながら精一杯の努力を致すつもりです。この2年間は、青年部独自の色を出した活動計画をということで、前スタッフと何回も委員会を開催し、1年間の行事予定が出来あがりました。これからの2年間は、この行事予定を基本として、会員の諸先生方から数多く参加していただける企画を新スタッフの先生方と努力して参りたいと思います。会員先生方のご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



広報担当責任者

伊藤 誠 康

平成9年5月19日、道頓堀ホテルにて開催された青年部定期総会に於いて役員の改選が行われ、大野裕康前部長から藤原伸彦新部長にバトンタッチされ、また、各グループの責任者の交替が発表されました。私にも広報を担当するようにとの要請を頂き、務まるかどうか不安を抱いたままですがお引き受けすることとなりました。紀村一太前広報担当に敷いて頂いたレールを脱線しないように、何とかこの2年を乗り切りたいと思っています。

青年部活動の周知及び意見交換の場として発足した「なみせいだより」も、会員先生方からのご投稿を頂きながら、今回で第4号の発刊となりました。これからも一段と充実した紙面作成を目指したいと考えています。会員先生方からの、さらなるご寄稿をお待ちするとともに、苦言・提言等ございましたらお聞かせ下さいますようお願い申し上げます。



無任所担当

檀 垣 典 仁

この度の浪速支部青年部総会で、前期に引き続き無任所幹事を仰せつかりました檀垣でございます。2年前は青年部がリニューアルしたばかりで方向も定まらず不安な船出でしたが、直前部長を船長として会員の協力により、この

青年丸は2年間で立派に海原を自力で航行するまでになりました。この船で私は広報担当を補佐する任務を与えられ、微力ながら乗務員として「なみせいだより」の発行に働いて来ました。この度、再び無任所幹事を任命され、現在担当は未定ですが、私もあと一期2年間で青年部の船から下船することになると思われますので、青年部で今日まで育てていただいたお礼の意味も込めて、担当が決定次第、フットワーク良く与えられた任務を精一杯遂行し、浪速支部青年部の発展・活動に寄与したいと思っています。どうぞ、今後とも会員先生方のご支援ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



無任所担当

辻 本 友 明

本年度、青年部長改選に伴いグループ責任者(無任所)を仰せつかりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

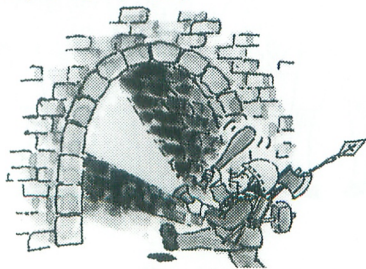
まだ現役かと思議に思われる方々がおられるでしょうが、これも「青年部規約」のイタズラが為せるワザ、もう一期ハッスル・ハッスルでガンバル所存であります。

さて、無任所というポストを頂戴しておりますので、具体的な指針は打ち出せませんが部のモットーである「誰からも等距離である青年部」を念頭におき、レギュラー陣(藤原部長はじめ全員)の黒子として、若き日の部活における球拾い役として青年部活動のお役に立てばと思っております。でも、たまには試合にだしてね。

Being is becoming, Becoming is being.

明日には、明日のリスクが生まれてくる。

政治、経済、情報がボーダレスになってきたのにとどまらず、リスクも、そんな時代になってきました。というもお茶の間のことから遠くオゾンホールのことまで、私達の暮らしが地球サイズでからみあって動いているからなのですね。リスクはもう、避けるよりコントロールする時代。だからこそリスクに関するプロフェッショナル住友海上は、より科学的に前向きにリスクに取りくんでいきます。



に前向き。

住友海上

難波支社 大阪市浪速区難波中1-6-4(難波第一生命ビル6階)

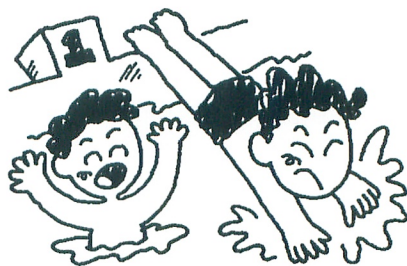


直前部長
大野 裕 康

「誰からも近く、等しい距離にある」こと、これがこの2年の間のわが青年部のメインポリシーでありました。

ですから、規約にもとづいてというよりも、数多のその実践のなかのひとつとして、スタッフの清爽刷新がこの度行われ、「髀肉」を嘆じていた精鋭の数々がズラリと堂々の勢揃いをしたわけであります。個々に内包するそのパワフルな持味を最大限に発揮し、亜流ではなく、副次でもなく、その「青年部でなければ」出来得ない、また「・・・だからこそ」出来得るという活動を通して、この集合のアイデンティティーを確と立てるべく、藤原新部長を中心に、お互い顔を見交わしながら、40有余名すべての者が深く、長く、楽しく、熱く、そしてまた、鋭く関わりあっていくことが出来る青年部の未来であってほしいと思っています。

これまでの2年の間の青年部の皆さんをはじめ、沢山の先輩方のお力添え、ご指導等々に厚くお礼を申し上げますとともに、私も「直前部長」として、まだまだガンバって行きます、これからの「青年部」の潮路にも倍旧のご理解、ご協力をいただけますよう心よりお願い申し上げましてごあいさつとさせていただきます。



『や・かな・けり』

恋淋し風鈴が音こぼせしとき

平安座佐知子

カーネーション受話器の中の弾む声

同

花三分風を味方のゴルフかな

辻 本 友 明

帚星春夜うたかたなりしかな

同

帰路いそぐ喪服のわれに花の雨

岡 正

雷光の走りたるとき厠出る

同

手鏡をして六月の女なる

檜 垣 典 仁

明け易し書類の山に埋もれるて

同

冷奴そろりと箸を使ひけり

木 村 守 夫

列車待つ扇子持つ手の忙しさ

同

遠雷や話途切れしままとなり

大 野 裕 康

母の日も常のごとくに子を抱きぬ

同

「税務大学校大阪研修所」

見聞記



岩橋 一 好

平成9年1月29日、近畿税理士会浪速支部青年部の研修事業の一環として、枚方市香里ヶ丘にある税務大学校大阪研修所(以下研修所という)を見学させて頂きました。

当日は、寒風冷たくも清々しい真っ青な晴天の下、午前10時に京阪電鉄香里園駅に参加者集合。タクシーに分乗して研修所に向かうこと約10分。いかにも歴史を感じさせる校舎・グラウンド等、何か懐かしい、所謂我々の通った学校という趣のある研修所に到着しました。

到着後、研修所の岸本卓夫寮務主事のご案内で研修室に入り、斉藤勝広幹事の挨拶があり、引き続き『税務大学校大阪研修所のあらまし』というレジュメが配布され、これに基づき懐かしきお顔の前浪速税務署総務課長であった甲斐憲征主任教官からご説明を頂きました。



内容は、研修所の沿革、施設、機構、研修の内容といったもので、研修所は全国に8ヶ所あり、国税局ではなく国税庁の管理下に置かれ、研修生は全寮制で13ヶ月間、税務職員としての知育・徳育・体育に励むとのことでした。

禁酒・禁煙はもとより、非常に厳しい規律により研修が行われ、教科目13科目に年間1,800時間(短大の約2年分)もの研修を行うとのことでした。

その後、「少し古くて恐縮ですが」とのお言葉でしたが、平成4年に『メイコの税ミナール』というテレビ番組で放映された録画ビデオを鑑賞し、前段でご説明頂いた内容を目と耳で改めて理解を深めました。

ビデオ観賞後は、施設の見学、租税資料室を見学し、明治時代からの古い税務関連資料を拝見し、一同「へー」「ほー」といった按配でありましたが、見学時間が短く、もっと見ていたい気分でした。

最後に研修生の講義風景を拝見させて頂きましたが、その時間は、民法の講義中であり、そっと入室させて頂き、お邪魔にならぬよう数分ではありましたが、研修生の皆さんの背中を眺めながら拝聴致しました。

債務の弁済と抵当権の消滅云々といった講義でしたが、その高度な授業内容と、研修生の方々の真剣な受講態度に一同感心しきりでありました。

さて、お昼時分となり、研修所の食堂にて研修生と同じメニューの昼食を戴くことになりました。食事はセルフ方式で、教官の方々も全く同様に食事を取るとのことでした。

当日のメニューは、石狩鍋、スペアリブと厚揚げの煮物、ほうれん草の胡麻和え、みかんというものでしたが、我々中年族にはややボリュームがあるかなと思われましたが、全員残さず頂戴致しました。食事が終わると早、帰る時刻となり、一同お腹をさすりながら帰途に就きました。

以上、時間の制約もあり、駆け足の見学ではありましたが、将来の税務行政を担うであろう研修生の方々の、真摯に励まれている様子を直に垣間見ることができて、有意義な見学会でありました。願わくば、我々も同じく税に携わる者として、研修生の方々が現場に來られた時には、良好な協力関係が構築されることを祈りたいと思います。

最後になりましたが、今回の見学会にあたりましてご協力頂きました浪速税務署及び税務大学校大阪研修所の税務当局の皆様方また青年部でお世話下さった先生方にお礼申し上げる次第です。



大蔵省高等財務講習所校舎(昭和22年)



江戸時代の酒造鑑札

「地裁法廷見学記」



中谷裕之

1月29日、青年部より大阪地方裁判所法廷見学会がおこなわれました。学生時代法学部になんとか在籍しておりましたが、よもや、こんな機会を体験するとは思ひもありませんでした。

地裁の広報担当の方より「裁判所とは」のご説明を受け、早速実際の事件での法廷へと誘導されました。左方に少し人相が良ろしくない三人連れが、ガヤガヤと余談話をする声が、なぜか緊張感を増し、警察官に導かれて被告人が登場した時は「本物やな」と……。時を同じく、若い女性が検察官席（広報担当の方より席図の説明を受けていた）に座られたのを「？」——女性検察官でありました。女性の弁護士・税理士・会計士・警察官・医者・社長にお会いする事は、度々あるのですが、女性の検察官にお会いしたのは初めてでした。暫くして、ようやく裁判長が登場され、いよいよ裁判の開始です。どうやら刑事裁判での「判決の宣告」の場面の様子で、宣告後、被告人が退廷する時の一瞬ギリリと光った眼差しが、裁判というものの複雑さを表しているように感じました。その後、二つの事件を見学させて頂き、日も暮れ始めた頃、今回のハードスケジュールに「誰がこんなスケジュールを組んだのか!!」、いやいや「とてもありがたい機会を与えてくださった」と帰路を急ぐ一日でした。



パンフレットより（東京地裁民事合議法廷）

「定期総会」

スケッチ



紀村一太

去る5月19日、道頓堀ホテルにて、浪速支部青年部の定期総会が開催されました。進行役は、総務担当の中谷裕之先生が受け持ち、事前に用意された～青年部、この2年～（H7年5月→H9年4月）「あゆみ」と題された資料に基づいて、リニューアル青年部の活動状況が大野部長から報告された後、各グループの責任者からもそれぞれこの2年間の青年部の活動について説明がされ、さらに各スタッフにも意見を聴取しながら、非常に和やかな雰囲気の中に議事が進行しておりました。この雰囲気こそ浪速の青年部だな、と感じさせられながら、最後の議事である役員改選まで進み、満場一致で藤原伸彦先生が新部長に選出され、新グループ責任者もその議場にて発表されました。

大野部長が当初から目指していた「誰からも近く、等しい距離にある青年部」も着々と育ちつつあります。新体制へバトンタッチした青年部への期待を抱きながら、これからも、気負わず、仲良く協力し合って前進することを願います。

最後になりましたが、大野裕康先生この2年間、青年部全員をお引き立てくださいますて本当に有り難うございました。



定期総会（於・道頓堀ホテル）

ご最真に！

—私のお勧め—



内海清次

あれこれと悩んだ末に、ちょっと指向を変えて、お昼の食事処を二店程紹介したいと思います。

結婚当初は恐妻いや愛妻の作るお弁当をおいしくいただいておりましたが、長男・次男と誕生し、手弁当も復活する兆しもあります。

現在はコンビニ弁当、なんばシティー界隈を毎日のようにローテーションしている今日この頃です。

まず一店目は、オムライスの店「うえの」窮屈なお店ですがボリューム満点のオムライスが食べれます。見た目はチキンライスの上に玉子が丸くのっけて格好悪い形をしていますがおいしくいただけると思います。ただし、お昼時は混んでいるので少々待ち時間があるかもしれません。お値段はオムライス480円～その他定食類もあります。

二店目は、とんかつカレーの店「カツヤ」かんぽ会館の裏手にあり、店じたいはきれいとはいえませんが味はこってり、しっかりしていて、ちょっと甘めのカレー風味です。ニンニクも入っておりますが、そんなに匂うほどではないのでご心配なく。お値段は、800円～1000円程といったところです。

浪速の先生方、お昼の食事に迷われたときは一度行ってみてご自身のレパートリーのなかに入れていただければ幸いです。

☆ オムライスの店 グリル「うえの」

大阪市浪速区難波中1丁目9番6号

TEL 06(647)7968

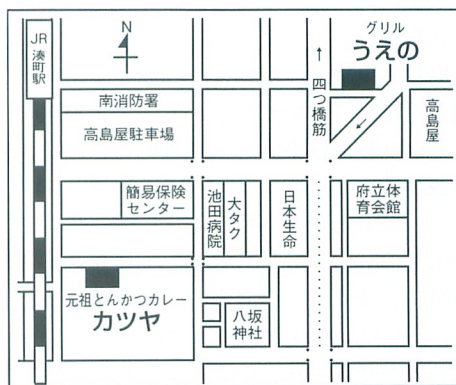
定休日 日曜日・祝日

☆ (株)元祖とんかつカレー「カツヤ」

大阪市浪速区元町2丁目6番25号

TEL 06(631)8988

定休日 日曜日



◎次回は中谷裕之先生です。乞うご期待!!

伝言板

《書籍の紹介》

わが浪速支部青年部にも、極めて、勤勉な研究家が存在しており、実務上大変役立つと思われますので、紹介させていただきます。是非一読を!!

書名 「Q & A 生命保険・傷害保険をめぐる法律と税務」
編集 保険実務研究会
代表 坂和章平(弁護士)
栗原文雄(税理士)
宮田和義(税理士)
出版社 新日本法規出版(株)

上記書籍の編集者に、浪速支部青年部会員の栗原文雄先生が加わっております。

《会員異動(前号編集以降)》

入会: 山口 弘 元町1-5-15 新宝ビル301 ☎649-1516 FAX 649-1517

青年部役員会だより

- H9.4.16 場 所：浪速納税協会2階 議 題：1. 定期総会の運営方法
2. 役員改選等について
- H9.6.10 場 所：かんぽセンター会議室 議 題：1. 各グループスタッフ選考の件
2. 年間事業スケジュール策定の件

グループだより

厚生・事業グループ

- | | | | |
|-----------|-------------|---------|---------|
| ・H8.11.21 | 「冬期懇親会」について | 大野裕康事務所 | 出席者 8名 |
| ・H8.12.6 | 「冬期懇親会」開催 | ホテル南海 | 出席者 27名 |
| ・H9.5.15 | 懇親会分担他打合わせ | かんぽセンター | 出席者 8名 |
| ・H9.5.19 | 「懇親会」開催 | 道頓堀ホテル | 出席者 31名 |

研修グループ

- | | | |
|----------|---------------------|---------|
| ・H9.1.21 | 「税務大学校大阪研修所・地裁法廷」見学 | 出席者 17名 |
| ・H9.4.15 | 「パソコンシステム博覧会」会員へ案内 | |

広報グループ

- | | | | |
|----------|-------------------|---------|--------|
| ・H9.4.16 | “なみせいだより”第4号準備会議 | 浪速納税協会 | 出席者 6名 |
| ・H9.6.2 | “なみせいだより”第4号編集会議 | 藤原伸彦事務所 | 出席者 8名 |
| ・H9.6.9 | “なみせいだより”第4号校正会議Ⅰ | 紀村一太事務所 | 出席者 3名 |
| ・H9.6.13 | “なみせいだより”第4号校正会議Ⅱ | 紀村一太事務所 | 出席者 6名 |

総務グループ

- | | | | |
|----------|--------------|---------|---------|
| ・H8.12.6 | 「冬期総会」開催 | ホテル南海 | 出席者 22名 |
| ・H9.5.15 | 「定期総会」分担他打合せ | かんぽセンター | 出席者 6名 |
| ・H9.5.19 | 「定期総会」開催 | 道頓堀ホテル | 出席者 26名 |

— お 願 い —

青年部の会務運営、事業活動につきまして、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

当青年部では、会費制度によらず、皆様方のご寄付により運営いたしております。時節柄、出費ご多端の折、誠に恐縮ですが募金に、ご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

- 一口(5,000円)より、下記の方法にてお願い致します。■
- | | |
|--------|----------------------|
| 郵便振替 | 00920—3—101074 |
| (用紙同封) | 近畿税理士会 浪速支部 青年部 |
| 銀行振込 | さくら銀行 難波支店 |
| | 普通預金 No. 6429720 |
| | 「近税浪速支部 青年部 代表 藤原伸彦」 |

■ 編 集 後 記

今回みなさまの協力により「なみせいだより」の第4号を発行することが出来ました。リニューアルオープンした青年部の活動状況やバラエティーに富んだ情報提供等を主体に広報担当者全員一丸となって、親しみのある会報誌を目指し、編集活動を行って来ましたが、今回の発行をもって、我々は新しいメンバーとバトン・タッチすることになりました。任期中、みなさまよりのご寄稿ありがとうございました。今後も「なみせいだより」へのご投稿をよろしくお願い致します。

(檜垣典仁記)

近畿税理士会浪速支部 青年部(ブロック別会員名簿)

	【氏 名】	【事 務 所】	【TEL】	【FAX】
A-1	辻 本 友 明	桜川3-1-28	562-7758	568-0912
A-2	岩 橋 一 好	桜川2-8-25-515 グリーンコーポラス 岩橋貞雄事務所内	561-7501	562-5013
A-3	南 場 隆	桜川2-3-28 市松ビル	562-0390	561-8400
A-4	中 谷 悦 造	幸町1-3-13-205号	567-0395	567-1568
A-5	林 圭 次	幸町1-2-9 丸栄湊町ビル801	561-6230	561-6523
B-1	檜 垣 典 仁	元町1-10-6 堤ビル3F	649-0677	649-5220
B-2	竹 田 平八郎	元町1-1-20-900号	636-0882	636-0883
B-3	柏 山 行 雄	元町1-10-8 元町会館 佐野吉伸事務所内	632-7730	641-1909
B-4	田 野 治 夫	元町1-5-7 ナンパプラザビル707号 田野事務所内	633-9933	633-6311
B-5	田 野 卓 也	元町1-5-7 ナンパプラザビル707号 田野事務所内	643-5450	633-6311
B-6	岩 崎 勇 作	元町1-5-7 ナンパプラザビル5F	634-0770	634-0763
B-7	寺 西 雅 行	元町1-5-7 ナンパプラザビル5F 岩崎勇作事務所内	634-4502	634-3345
B-8	前 田 成 弘	元町1-5-7 ナンパプラザビル5F	634-4502	634-3345
B-9	山 口 弘	元町1-5-15 新宝ビル301	649-1516	649-1517
B-10	藤 田 昌 史	元町1-13-7 大協ビル4F 辰巳勝朗事務所内	646-3711	646-3712
B-11	長 友 滋 尊	元町1-11-8 三協ビル8F	636-6526	636-6527
B-12	橋 本 孝 雄	元町2-3-1 ニュー花むらビル3F	647-0444	647-4444
B-13	久 川 和 夫	元町2-8-1 弥七ビル9F	632-8665	643-3694
B-14	和 田 正 宏	元町1-5-7 ナンパプラザビル5F	634-3343	634-3345
C-1	大 野 裕 康	難波中1-17-16 寺田ビル2F	649-7788	648-0159
C-2	伊 藤 誠 康	難波中1-1-12 ラ・トーレなんば605号	634-1661	633-3794
C-3	紀 村 一 太	難波中1-1-9	647-4361	645-5935
C-4	齋 岡 康 雄	難波中1-12-12 豊田ビル3F	633-6815	644-3776
C-5	洪 谷 忠 芳	難波中1-18-10	632-0751	632-0754
C-6	田 井 一 則	難波中1-10-10 難波天祥ビル2号館602	633-6451	633-6751
C-7	森 英 雄	難波中1-9-10 難波天祥ビル201号	634-9530	634-9540
D-1	藤 原 伸 彦	難波中3-4-40 南大阪ビル402	641-2356	641-3116
D-2	下 間 茂	難波中3-7-20 福井ビル6F	645-6622	645-5055
D-3	関 口 有 三	難波中3-7-2-605	636-3588	636-3589
D-4	栗 原 文 雄	難波中3-9-1 難波ビル	634-9996	634-9997
D-5	北 村 俊 光	難波中3-16-3	648-0321	648-0325
D-6	作 花 弘 美	難波中3-16-11 ニューナンパビル	633-9728	649-0886
D-7	内 海 清 次	難波中3-4-40 南大阪ビル402 藤原伸彦事務所内	641-2356	641-3116
D-8	丸 尾 彰	難波中2-6-15 ユーアイプラザビル601号	632-1641	632-1640
D-9	白 川 勝 巳	難波中3-7-20 福井ビル5F	634-2272	634-2273
E-1	岡 正	大国1-1-6 新大国ビル303 松本誠事務所内	649-1573	647-8562
E-2	畑 田 稔	敷津西2-8-26 第5辻本ビル	633-0170	633-0170
E-3	磯 部 光 淳	敷津東1-4-14 ニュー浪速ビル 磯部事務所内	649-0115	647-0402
E-4	南 順 治	敷津東2-5-17 敷津センタービル4F	631-3006	631-3006
E-5	中 谷 裕 之	日本橋4-1-14	644-5520	644-5586
E-6	中 野 孝 治	恵美須西2-8-19 ジャコムビル8F	643-5703	643-5704
E-7	平安座 佐知子	日本橋5-14-13 松竹マンション13号	644-6394	644-6399
E-8	黒 山 寿 文	日本橋西1-4-16 オクハタビル3F 村山吉弘事務所内	644-1474	643-0625
G-1	木 村 守 夫	(西区)南堀江4-14-2 タカダビル201号	532-8951	532-8952
G-2	山 崎 通 也	堺市材木町2-2-29	0722-29-3030	0722-29-2970
(準会員)				
A-21	安 居 弘	桜川3-2-1 新桜川ビル2F	562-3698	567-0732
A-22	安 井 進 一	幸町2-3-14 ダイソービル	561-8851	568-1833
A-23	澤 田 透	浪速区立葉1-4-8 山北ビル3F 井澤事務所内	568-0548	561-4272
E-21	澤 田 雅 俊	日本橋5-11-12 道浦ビル3F	644-3951	644-3951

以上49名 作成日 H9.5.1